

平成30年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（3月28日現在）

（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。）

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の <請求先>	申請書類の <提出先>	提出期限
平成31年度大垣市育英資金	①大垣市に6か月以上居住し、学生又は本人の生計を維持する人が引き続き居住すること。 ②学業成績が優秀であること。 ③修学に堪える健康状態であること。 ④経済的理由により学費の支弁が困難な状態にあること。	可	学部生 大学院生	助成金(返金不要) 2,500円 貸付金(要返還) 22,500円	貸与 + 給付	20名	大垣市役所 ホームページ(リンク)	大垣市福祉部 社会福祉課 企画総務グループ (4/19までに大学に推薦書 作成を依頼すること)	5月7日 (応募書類必着)
福井県ものづくり人材育成修学資金	①2019年4月時点で理工系大学院に在学する方(見込み含む)であること。 ※「理工系」には薬学、生物学、土壌工学、建築学、農学、畜産学、水産学等を含む ②在学する理工系大学院に社会人入学試験により入学した方でないこと。 ③大学院を修了した日の属する年の翌年4月末日までに県内ものづくり企業に勤務して研究開発業務に従事することを希望する方であること。 ④日本国籍を有する方または次のいずれかに該当する方であること。 ア)日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法(平成3年法律第71号)第3条の規定による法定特別永住者として本邦に在留する方。 イ)出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)別表第2の永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者または定住者の在留資格を持って本邦に在留する方。	記載なし	理工系大学院に在学する方 ※1 社会人入学試験により入学した方を除く ※2 薬学、生物学、土壌工学、建築学、農学、畜産学、水産学等を含む	月額 6万円	貸与 (条件付きで返還免除制度あり)	15名程度	福井県ものづくり人材育成修学資金 ホームページ(リンク)	公益財団法人 ふくい産業支援センター	4月19日 (消印有効) * 応募書類(推薦書)は各自で指導教員へ依頼して下さい。
平成31年度中董奨学会奨学金	経済的に学資の援助を必要とし、心身健全、成績優秀な大学学部3年生又は大学院1年生(年齢30歳未満の方)を対象としています。ただし、一度当財団の奨学生に採用された方は対象外です。他機関の奨学金受給中、または申請予定でも応募できますが、併給不可の奨学金受給中または応募予定の方は、応募不可 留學予定の方は応募不可(海外留學を目的とした奨学金でない為)	可 (条件有)	生物資源学部 学部 3年生 博士前期・後期 1年生	月額 4万円	給付	当校からの推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月8日 (16時厳守)
平成30年度山口県ひとづくり財団大学奨学生	①保護者が山口県内に住所を有しており、大学(大学院を除く)に在学している人。 ②向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる人。 ③日本学生支援機構やその他の団体の奨学生でない人。 ※大学卒業後、山口県内に定住したいと考えている者には、月額に2万円を上乗せして貸与する制度もある。	不可	学部生 (保護者が山口県内に住所を有している者に限る)	月額 4万3千円	貸与	不明	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月8日 (16時厳守)
公益財団法人 戸部眞紀財団	(1)日本の大学及2019年4月1日現在で30歳以下の者 (4)化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学している者 (5)向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 (6)学資の支弁が困難と認められる者 (7)奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	可 (ただし給付金額が半額になる場合あり)	化学、食品科学、芸術学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学している 学部学生 3年生以上 大学院生 ※専門職学位課程は対象外	月額 5万円 年額 60万円 ※ただし、併用の場合半額になる可能性があります	給付	42名	戸部眞紀財団 ホームページ(リンク)	戸部眞紀財団 (4/23までに大学に推薦書 作成を依頼すること)	5月10日 (応募書類必着)
公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	①機械工学・電気工学・制御工学等の理工系の学生で、長野県出身者 ②品行方正・志操堅固、健康で学業成績が優秀であること ③学資が豊かでないこと ④4月現在において次の学年に在籍する者 大学院1年生/大学2年又は3年生	可	機械工学・電気工学・制御工学等理工系の学生のうち 大学院 1年生 学部 2年生・3年生	月額 6万円 (2年間支給)	給付	55名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月15日 (16時厳守)
静岡県医学修学研修資金	医学部生、大学院在学中の医師、県が指定する診療科の専門研修医で、将来、医師として、県が個別に指定する静岡県内の公的医療機関等に勤務する意志のある者	可 (制限有)	医学 (学部生もしくは大学院生)	月額 20万円	貸与 (条件付きで返還免除制度あり)	41名	静岡県医学修学研修資金 ホームページ(リンク)	静岡県健康福祉部地域医療課	3月8日～ 5月24日 (郵送又は持参)
トヨタ女性技術者育成基金	①応募する年の4月現在、4年生大学の学部1年生として在学する女性、または応募する年の4月に高等専門学校から4年制大学に編入し、学部3年生として在学する女性。 ②学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある方。 ③工学系を専攻する方。 ④当基金又は参加企業が主催する育成プログラムに参加できる方。 ⑤日本国籍を有し、日本に居住している方。	記載なし	工学部1年生の女性 もしくは 本年度に高等専門学校から工学部3年生に編入してきた女性	年額 60万円	給付 (条件有)	116名	大学 (学生支援チーム) ※こちらには9部あります。取りに来られた際にすでに在庫がなくなっていた場合は、右のリンクから基金へ直接資料請求してください。	トヨタ女性技術者育成基金 ホームページ(リンク)	4月1日 ～5月27日 (消印有効)
公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	医工計測技術及び関連分野において博士号の取得を目指す、日本の大学院(博士前期・後期課程)に在籍中または入学を予定している、日本国籍又は日本の永住権を有する者。 ※入学予定の者は、入学後に給付を開始します。	可 (制限有)	規程分野で大学院の博士前期・後期課程に在籍する者、もしくは入学予定の者	博士前期課程 月額 10万円 博士後期課程 月額 15万円	給付	10名程度	中谷医工計測技術振興財団 ホームページ(リンク)	財団ホームページにて Webエントリー ホームページ(リンク)	4月1日～ 6月10日 (応募必着)
公益財団法人 久保田水産振興財団	①長野県出身者で県内の高校を卒業し、大学の水産課程に在学している者。	記載なし	長野県出身で県内の高校を卒業し、水産課程に在学している者。	月額 3万円 (4年以内)	給付 (条件有)	記載なし	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月14日 (16時厳守)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の 〈請求先〉	申請書類の 〈提出先〉	提出期限
公益財団法人 佐藤奨学会	大学、大学院に在籍し、学業、人物とも優秀で、かつ健康であり、学資の支弁が困難と認められる者	可	全学年対象 (学部、大学院)	学部生 月額 2万5千円 大学院生 月額 3万500円	給付	本学からの推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月10日 (16時厳守)
上越市教育委員会 上越学生寮奨学生	上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有した人で、かつ、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した人のうち、学業に優れた学生等で以下のいずれかに該当する人 ・大学生 ・大学院生 学術研究者(社会連携チームへ問い合わせ下さい。)	上越市奨学金への併願可ただし併給は不可	全学年対象 (学部、大学院)	学部生 月額 7万円 大学院生及び学術研究者 月額 10万円	貸与 (無利子)	8名程度 (H30年度実績)	上越市教育委員会ホームページ(リンク)	・上越市教育委員会教育総務課 企画係 ・南北の出張所 ・各区総合事務所 教育文化グループ	3月1日～ 4月12日 (応募書類必着もしくは持参)
公益信託 池田育英会トラスト	愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者(奨学生が成人の場合は、保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学(除く短大)または大学院に在学する次の要件を満たす方。専攻の分野は問いません。 A 大学2年生以上の方 B 大学院に在学する方。学年は問いません。 C 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方。	可	大学2年生以上 大学院生(学年は問いません)	月額 1万7千円 (年に2回、10万2千円ずつ支給)	給付	5名(予定)	池田育英会ホームページ(リンク)	池田育英会ホームページ(リンク)	3月18日～ 5月7日 (応募書類必着)
公益財団法人 吉田育英会 ドクター21	・日本国籍を有する方。 ・2019年4月1日現在において30才未満である方。 ・2019年4月1日現在において大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程の2年次に在学中の方。 ・2019年秋季または2020年春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、もしくは一貫性博士課程3年次に進学もしくは編入学を希望する方。 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。 ※以下の点に注意してください。 国等が実施している研究員制度においては、ドクター21を含む他の奨学金の受給が認められない場合があります。	民間の給付奨学金との併用は不可	大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程の2年次に在学中の方(2019年4月1日現在) もしくは 2019年秋季または2020年春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、もしくは一貫性博士課程3年次に進学もしくは編入学を希望する方。	・奨学期間を通じて月額20万円 ・学校納付金(学費)として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 ・海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計100万円以内の実費	給付	5名程度	吉田育英会ホームページ(リンク)	吉田育英会ホームページ(リンク)	4月12日 (消印有効)
公益財団法人 吉田育英会 マスター21	・日本国籍を有する方。 ・2019年4月1日現在において27才未満である方。 ・2019年4月1日現在において学部4年次に在学中の方。 ・2019年秋季または2020年春季に日本の大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程に入学を希望する方。 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。	民間の給付奨学金との併用は不可	推薦依頼校(三重大学)の学部4年生 (2019年4月1日現在)	(1)いずれかから選択 ア:奨学期間を通じて月額8万円 イ:学校納付金として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 (2)海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計50万円以内の実費	給付	15名 (内、三重大学からの推薦は1名)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月19日 (16時厳守)
公益財団法人 東ソー奨学会	学費の支弁が困難と認められる大学院生(修士、博士前期、博士後期)及び学部3、4年生で、品行方正、学術優秀、身体強健な者。	記載なし	大学院生(修士、博士前期、博士後期) 学部3、4年生	学部生 月額 3万円 大学院生 月額 5万円	貸与 (無利子)	25名	大学 (学生支援チーム)	東ソー奨学会事務局 (4/8までに学生支援チームへ推薦書作成を依頼すること)	4月19日 (応募書類必着)
公益信託 松尾金蔵記念奨学基金	大学院において文学、哲学、宗教学、美学、美術史、言語学、人文地理学、教育学、心理学、社会学、史学等(経・法を除く人文社会学)を学ぶ、平成31年4月現在における修士課程(博士前期課程)及び博士課程(博士後期課程)1年次の学生(留学生を除く)で、次の各号に該当すると認められる者。 ①修士課程の応募者:家族の家計を支えるものの前年度収入が原則800万円(税込総収入)以下とする(本人が独立生計の場合も同様)。 博士課程の応募者:本人の前年度収入が原則250万円(税込総収入)以下とする。 ②原則としてほかの奨学金(日本学生支援機構等の貸与型も含む)を受給していない者。他の奨学金との併願は可とするが、当基金で採択された場合はどちらか一つを選択のこと。 ③品行方正、健康で学業成績が優秀な者。 ④平成31年4月1日現在、30歳以下の者。	不可	修士課程(博士前期課程) 博士課程(博士後期課程) の1年生	年額 100万円	給付	本学からの推薦枠 修士課程から1名 博士課程から1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月15日 (16時厳守)
公益財団法人 川野小児医学奨学財団	以下の条件をすべて満たす者 1)身体が健康であり、気質及び品行ならびに学業が良好である者。 2)埼玉県内の高等学校を卒業し、日本国内の総合大学医学部、または医科大学で小児医学を志す大学生、及び、小児医学研究に従事している大学院生。 3)学長の推薦を受けている者。 4)【募集要項】「10.給付者の義務」を果たすことができる者。	記載なし	埼玉県の高等学校を卒業し、医学部にて小児医学を志す学部学生もしくは大学院生 ※学年の指定なし	月額 6万円	給付	記載なし	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月15日 (16時厳守)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の 〈請求先〉	申請書類の 〈提出先〉	提出期限
公益財団法人 日本通運育英会 平成30年度奨学生	学術優秀、品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な者	記載なし	平成31年4月1日時点で 学部1・2年生	3万円	貸与 (無利子)	全国で30名	大学 (学生支援チーム)	日本通運育英会 (4/15までに学生支援チ ームに推薦書作成を依頼す ること)	4月1日～ 4月30日 (応募書類必着)
一般財団法人 金澤磐夫記念財団	日本から海外の大学・大学院への留学を希望し、1年以上の入学を許可された者。 留学先での単位取得を目指す者(交換留学生は含まない)。	記載なし	全学年対象	年額 100万円 (渡航費用として50万円給 付後、6ヶ月後の学業報告 の内容により、さらに50万 円の給付を決定する)	給付	記載なし	金澤磐夫記念財団 ホームページ(リンク)	一般財団法人 金澤磐夫記念財団 事務局 天内様	4月15日～ 5月7日 (応募書類必着)
公益財団法人 尚志社	次の①～⑤の条件を満たす者。 ①成績基準 学部生・修士1年:本人の属する学部(科)の上位10%以内 博士1年:大学及び大学院における成績が特に優れていること。 ②年齢基準(平成31年4月2日現在) 学部4年:26歳未満(学部5年は27歳未満) 修士1年(30歳未満) 博士1年(35歳未満) ③奨学生選考委員会による面接を必ず受けることができること。 ④奨学金受給期間中は当財団が定期的実施する社友懇話会(年1回)に必ず出席 すること。また、受給期間終了後もできるだけ参加すること。 ⑤受給期間を通じて最低1回(原則として採用年に)機関誌「尚志」に必ず寄稿する こと。	不可 (日本学生 支援機構 の貸与型 奨学金を除 く)	医学部医学、大学院医学系研 究科(看護学専攻を除く)に在 学する日本人であって、次の 学年(受給開始時)の者とする。 学部生 6年生学科の4年又は5年 大学院生 修士課程(博士前期課程)1年 博士課程(博士後期課程)1年	入学金:大学院生のみ 実費(上限30万円) 授業料・他正規納入金額: 学部・大学院共に実費 (上限100万円) 書籍及び下宿補助(月額) 4年自宅生 3万円 4年下宿生 4万円 5年～修士自宅生 4万円 5年～修士下宿生 5万円 博士自宅生 5万円 博士下宿生 6万円	給付	本学からの推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月5日 (16時厳守)
公益財団法人シマノ財団 平成31年度奨学生	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況 報告ができる者 ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合 計額が10 万円を超え ない範囲 で)	工学部の2年生及び3年生 (平成31年4月末時点)	月額 2万5千円	給付	本学からの推薦枠 2名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月12日 (16時厳守)
似鳥国際奨学財団	1:日本国籍を有する者(永住権を有する者も可) 2:2019年9月時点で学部課程の1.2.3.4年生に正規生として在籍する者。 ※6年制大学の、5年、6年に正規生として在籍する者も応募可能。 ※ただし、「修士」・「博士」・「全日制以外の学生」・「短期大学生」は応募対象外とする 3:学業、人物共に優秀であり、健康である。国際理解と国際間の有効親善に寄与でき る者。 4:①当財団は他給付型奨学金との二重受給は認めない。ただし、貸与型奨学金並び に大学の授業料減免は認める。 ②当財団奨学金と他給付型奨学金に同時に合格した場合には、どちらの奨学金を 受給するかを選択する。 ③当財団奨学金と同時に他給付型奨学金を受給した場合には、直ちに当財団の奨 学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。	給付型奨 学金は不 可 貸与型奨 学金、授業 料減免は 可	平成31年9月時点で日本国内 の 大学の2.3.4年に在籍・ 在籍予定の日本人学生	自宅生 5万円 (月額) 自宅外生 8万円 (月額)	給付型 (1年間支給)	100名	似鳥国際奨学財団 ホームページ(リンク)	似鳥国際奨学財団 ホームページ(リンク) にてWEBエントリー	4月30日 (締切が早まる可能 性があるので、早め のエントリーを推奨)
山梨県ものづくり人材修学支援事業費補助金	申込日現在に、大学、大学院、高等専門学校のうち、理学部、工学部、もしくはこれに 準ずる学部、研究科等(以下、「大学等」という。)に在学し、次の各号のすべてに該当 する学生を対象とします。 1.独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていること 2.平成30年度卒業予定者については平成31年9月末までに、平成31年度卒業予定者 については平成32年9月末までに、対象業種企業における、企画・開発・製造部門へ の就職を希望していること 3.平成30年度卒業予定者については平成31年4月初日を、平成31年度卒業予定者 については平成32年4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、か つ県内に定住する見込みであること 4.平成30年度または平成31年度に卒業予定であること	返還支援	平成30年度又は 平成31年度に 卒業予定の者	卒業前2年間に 貸与を受けた金額 ※支援金額に上限有	返還支援	平成31年度 就職予定者から 24名 平成32年度 就職予定者から 35名	山梨県産業労働部 ホームページ 応募書類(リンク)	山梨県産業労働部 ホームページ(リンク)	3月29日 ※募集人員に達した ところで締切ます
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の 進路に指定 のある奨学 金との重複 は不可	医科大学・大学医学部の 学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制 度あり)	記載なし	津生協病院 ホームページ(リンク)	津生協病院 ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 2019年6月14日 (それ以前に 内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)